

# 長畝ふるさと通信



【2023年12月号】

新年あけましておめでとうございます。

## ■ 変わらぬ日常の平和を

令和5年は「大谷翔平」年と言っても良いくらい、大谷に始まって大谷に終わる1年でしたね。そんなスーパースター出現とは反対に、組合ではこれまでに経験した事の無い夏の猛暑と干ばつの影響で稲作・大豆とも大打撃を受けました。コメは1等米が1袋も取れないという組合史上最悪の記録を出し(JA佐渡は3.0%)、大豆は収穫を断念し全てトラクターで打ちくんでしまいました。しかも、この惨事が気候変動の影響だとすれば以降も続くということで、不安は増すばかりです。



そんな中、元旦の夕方に起きた「令和6年能登半島地震」はお目出たいお正月気分を一掃する大惨事となりました。死者は100人弱、未だに大勢の安否不明者がいるとの報道にゆっくりと酒を呑む気分にもなれず、不規則に襲ってくる余震に怯えながらの正月となりました。佐渡でも沿岸地域の住民は一斉に高台に避難したようで、一時は騒然としたそうですが津波の影響はなく安堵したとの事でした。我が家には2匹の猫がいますが、彼らは地震発生と同時に素早くコタツに潜り込み、次ぐ第2波の最大震度が来るや否や一目散に家を飛び出し、近くの竹やぶへと駆け込んでいきました。避難訓練を受けていないにもかかわらず、お手本のような行動に動物の本能の凄さを見せつけられました。

こうしてみると如何に変わらぬ日常が平和で有難いかが分かります。平和な日常のために頑張って働き、ともに助け合い、平穏な毎日過ごすこと…これぞ平和です。世界では領土を奪い合う戦争が勃発し、大勢の子供たちがその犠牲になっています。我が国では東日本大震災から十数年が経ちましたが、以降も各地で大きな震災被害が毎年のように起こっています。人間はすぐに忘れる動物ですが、平和を忘れてはいけません。

令和6年が平穏な日々であることを願っています。できればおコメは普段より少しだけ良くなることを祈って…今年もよろしくお願い致します。おかわりは自由です。



●我が家の庭の石灯籠も地震で倒壊しました。処分に困っています。

### <令和5年トピックス>



試験的にドローンによる直播や防除を実施しました。稲作も空からの時代が来た感じです。



コロナで中止が続いたお米さんとの現地視察交流会が3年ぶりに開催されました。



1袋も1等米が獲れませんでした。



収穫感謝祭で楽しい餅つき大会が人気でした。